

1. 令和4年度定時社員総会報告

令和4年4月15日(金)開催の令和4年度定時社員総会(神戸国際会議場メインホール)において、標記の件が以下の通り承認されました。

(1) 令和4/5年度役員選任について

同定時社員総会において、標記役員が選任されました。任期は同日から第113回定時社員総会(名古屋)令和6年春までです。

○理事: 20名

全国区選出理事/理事長	小田 義直
全国区選出理事	森井 英一
全国区選出理事	田中 伸哉
全国区選出理事	佐々木 毅
全国区選出理事	大橋 健一
全国区選出理事	都築 豊徳
全国区選出理事	豊國 伸哉
全国区選出理事	金井 弥栄
全国区選出理事	鬼島 宏
全国区選出理事	伊藤 智雄
全国区選出理事	谷田部 恭
口腔部会長/理事	清島 保
北海道支部長/理事	鳥越 俊彦
東北支部長/理事	古川 徹
関東支部長/理事	中村 直哉
関東支部選出理事	笹島ゆう子
中部支部長/理事	村田 哲也
近畿支部長/理事	羽賀 博典
中国・四国支部長/理事	池田 栄二
九州・沖縄支部長/理事	久岡 正典

○監事: 2名

監事	横崎 宏
監事	渡辺 昌俊

(2) 令和3年度収益事業会計収支決算について

同定時社員総会において、令和3年度収益事業会計収支決算が承認されました。

正味財産増減計算書(収益事業分)

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位: 円)

科目	収益事業合計
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	0
特定資産運用益	0
特定資産運用益	0
特定資産受取利息	0
受取会費	0
学術評議員受取会費	0
一般会員受取会費	0
終身会員受取会費	0
病理専門医部会費	0
海外会員年会費	0
事業収益	68,220,087
学術集会収益(展示会セミナー収益)	64,700,018
賠償保険事務収益	3,520,069
ゲノム講習会収益	0
受取委託収益	0
受取委託収益	0
受取補助金等	0
受取寄付金	0
受取寄附金	0
雑収益	8,188,049
受取利息	121
雑収益	0
PIロイヤリティ	8,187,928
著作権使用料	0
編集協力費収益	0
日病会誌	0
転載料	0
経常収益計	76,408,136
(2) 経常費用	
事業費	69,777,710
印刷製本費	8,202,150
支払手数料	274,471
学術集会会場費	13,426,670
学術集会設営費	3,651,450
学術集会人件費	833,631
学術集会業務委託費	917,086
学術集会広告費	0
学術集会印刷費	4,975,902
学術集会会議費	271,380
学術集会WEB開催費用	2,979,638
学術集会通信運搬費	984,007

学術集会諸費用	33,261,325
管理費	409,413
租税公課	409,413
経常費用計	70,187,123
評価損益等調整前当期経常増減額	6,221,013
法人税等	1,131,700
当期経常増減額	5,089,313

(3) 名誉会員の推戴について

同定時社員総会において、以下の3名が令和4年度新名誉会員に推戴されました（敬称略・ABC順）。

岡田 保典 上田真喜子 山口 朗

(4) 功労会員の推戴について

同定時社員総会において、以下の36名が令和4年度新功労会員に推戴されました（敬称略・ABC順）。

赤坂 喜清	青笹 克之	浅田祐士郎	橋本 修一
廣瀬 隆則	堀内 啓	五十嵐誠治	池田 英之
井村 穰二	伊東 博司	伊藤 誠	岩渕 和也
岩城 徹	北川 昌伸	甲田 賢治	宮澤 正顕
守山 正胤	村山 寿彦	鍋島 一樹	並河 徹
長坂 徹郎	中村 卓郎	野口 雅之	落合 淳志
大林 千穂	大野 順弘	小山田正人	佐野 暢哉
笹原 正清	笹野 公伸	篠原 直宏	高橋 学
八重樫 弘	山本 一郎	山崎 等	吉野 正

(5) 学術評議員の承認について

同定時社員総会において、以下の37名が令和4年度新

学術評議員として承認されました（敬称略・ABC順）。

会澤 大介	カレーラスエステバン ジュアキム	堂本裕加子
江幡 正悟	藤原 章雄	橋迫美貴子
岩崎 靖	樺澤 崇允	加藤 省一
河合 穂高	小島 伊織	小無田美菜
宮岡 雅	森田 茂樹	長田 佳子
中井登紀子	中野 雅之	野中 敬介
奥村 幸彦	大西威一郎	佐藤 直実
鈴木 優香	田畑 和宏	玉城 智子
種井 善一	谷口 浩二	寺井 健太
山田 優衣	安田 和世	富田さくら

(6) 第70回秋期特別総会会長選出について

同定時社員総会において、以下候補者が第70回（令和6年度）秋期特別総会会長として承認されました。

大橋 健一

（東京医科歯科大学医歯学総合研究科人体病理学分野）

(7) 第114回総会会長選出について

同定時社員総会において、以下候補者が第114回（令和7年度）総会会長として承認されました。

古川 徹

（東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野）

(8) 会員区分変更について

同定時社員総会において、以下原案の通り承認されました。

定款施行細則 改定案

【現行】	【改定案】																																						
<p>第1章 会員</p> <p>第1条 この法人に入会しようとする者は、所定の入会申込書に必要事項を記入し、会費とともに理事長宛て提出するものとする。</p> <p>(略)</p> <p>第5条 正会員、学生会員及び功労会員、名誉会員は、定款に定めるもののほか次の権利を有する。ただし、前年度の会費を納入しないときは、この限りではない。</p> <p>(1) この法人の主催する学術集会などに研究の成果を発表すること</p> <p>(2) 別に定める投稿規定に従って、論文その他を「日本病理学会会誌」及び「診断病理」に投稿すること</p> <p>(3) 「Pathology International」を閲覧すること</p> <p>(略)</p> <p>第2章 入会金及び会費</p> <p>第8条 この法人の会費の額は、以下のとおりとする。</p> <table border="0"> <tr> <td>会員の種類</td> <td>年額</td> </tr> <tr> <td>正会員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学術評議員</td> <td>13,000円</td> </tr> <tr> <td>一般会員</td> <td>13,000円</td> </tr> <tr> <td>一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>学生会員（学部・大学院修士課程学生）</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>功労会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>名誉会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>50,000円以上</td> </tr> <tr> <td>機関会員</td> <td>5,000円</td> </tr> </table>	会員の種類	年額	正会員		学術評議員	13,000円	一般会員	13,000円	一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）	8,000円	学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000円	功労会員	無料	名誉会員	無料	賛助会員	50,000円以上	機関会員	5,000円	<p>第1章 会員</p> <p>第1条 この法人に入会しようとする者は、所定の入会手続の上、会費を支払うものとする。</p> <p>(略)</p> <p>第5条 正会員、学生会員及び功労会員、名誉会員は、定款に定めるもののほか次の権利を有する。ただし、別に定める会費を納入しないときは、この限りではない。</p> <p>(1) この法人の主催する学術集会などに研究の成果を発表すること</p> <p>(2) この法人が発行する機関誌（日本病理学会誌、「Pathology International」、「診断病理」）を閲覧すること</p> <p>(略)</p> <p>第2章 入会金及び会費</p> <p>第8条 この法人の会費の額は、以下のとおりとする。</p> <table border="0"> <tr> <td>会員の種類</td> <td>年額</td> </tr> <tr> <td>正会員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学術評議員</td> <td>13,000円</td> </tr> <tr> <td>一般会員</td> <td>13,000円</td> </tr> <tr> <td>学生会員（学部・大学院修士課程学生）</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>功労会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>名誉会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>50,000円以上</td> </tr> <tr> <td>機関会員</td> <td>10,000円</td> </tr> </table>	会員の種類	年額	正会員		学術評議員	13,000円	一般会員	13,000円	学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000円	功労会員	無料	名誉会員	無料	賛助会員	50,000円以上	機関会員	10,000円
会員の種類	年額																																						
正会員																																							
学術評議員	13,000円																																						
一般会員	13,000円																																						
一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）	8,000円																																						
学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000円																																						
功労会員	無料																																						
名誉会員	無料																																						
賛助会員	50,000円以上																																						
機関会員	5,000円																																						
会員の種類	年額																																						
正会員																																							
学術評議員	13,000円																																						
一般会員	13,000円																																						
学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000円																																						
功労会員	無料																																						
名誉会員	無料																																						
賛助会員	50,000円以上																																						
機関会員	10,000円																																						

<p>2 病理専門医である会員は、病理専門医部会費を併せて会費として納入する。病理専門医部会費は年額 6,000 円である。</p> <p>3 口腔病理専門医である会員は、口腔病理部会費を併せて会費として納入する。口腔病理部会費は、年額 6,000 円である。ただし、病理専門医である口腔病理専門医の会員については、この限りではない。</p> <p>4 満 65 歳に達した学術評議員歴 20 年以上、もしくはそれと同等の学術評議員歴と認められた会員で、あらかじめ会費を完納し、100,000 円を一括納入した場合は、これを終身会費とし、以後の会費（病理専門医部会費を除く）は免除される。ただし、機関誌「日本病理学会会誌」は無料で配布する。</p> <p>5 大学院修士課程会員も学部学生として扱う。</p> <p>(略)</p> <p>(追加)</p>	<p>2 現行通り</p> <p>3 現行通り</p> <p>4 満 65 歳に達した学術評議員歴 20 年以上、もしくはそれと同等の学術評議員歴と認められた会員で、あらかじめ会費を完納し、100,000 円を一括納入した場合は、これを終身会費とし、以後の会費（病理専門医部会費を除く）は免除される。</p> <p>5 現行通り</p> <p>(略)</p> <p>附則</p> <p>1. この規程は、令和 4 年 4 月 15 日より施行する。ただし、令和 5 年度会費より適用する。</p>
---	--

会費規程改定案

【現行】	【改定案】																																						
<p>第 1 条 現行通り</p> <p>第 2 条 会費の額は、以下のとおりとする。</p> <table border="1"> <tr> <td>会員の種類</td> <td>年額</td> </tr> <tr> <td>正会員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学術評議員</td> <td>13,000 円</td> </tr> <tr> <td>一般会員</td> <td>13,000 円</td> </tr> <tr> <td>一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）</td> <td>8,000 円</td> </tr> <tr> <td>学生会員（学部・大学院修士課程学生）</td> <td>5,000 円</td> </tr> <tr> <td>功労会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>名誉会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>50,000 円以上</td> </tr> <tr> <td>機関会員</td> <td>5,000 円</td> </tr> </table> <p>2 病理専門医である会員は、病理専門医部会費を併せて会費として納入する。病理専門医部会費は年額 6,000 円である。</p> <p>3 口腔病理専門医である会員は、口腔病理部会費を併せて会費として納入する。口腔病理部会費は、年額 6,000 円である。ただし、病理専門医である口腔病理専門医の会員については、この限りではない。</p> <p>4 満 65 歳に達した学術評議員歴 20 年以上、もしくはそれと同等の学術評議員歴と認められた会員で、あらかじめ会費を完納し、100,000 円を一括納入した場合は、これを終身会費とし、以後の会費（病理専門医部会費を除く）は免除される。ただし、機関誌「日本病理学会会誌」は無料で配布する。</p> <p>5 大学院修士課程会員も学部学生として扱う。</p> <p>(略)</p> <p>(追加)</p>	会員の種類	年額	正会員		学術評議員	13,000 円	一般会員	13,000 円	一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）	8,000 円	学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000 円	功労会員	無料	名誉会員	無料	賛助会員	50,000 円以上	機関会員	5,000 円	<p>第 1 条 現行通り</p> <p>第 2 条 会費の額は、以下のとおりとする。</p> <table border="1"> <tr> <td>会員の種類</td> <td>年額</td> </tr> <tr> <td>正会員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学術評議員</td> <td>13,000 円</td> </tr> <tr> <td>一般会員</td> <td>13,000 円</td> </tr> <tr> <td>学生会員（学部・大学院修士課程学生）</td> <td>5,000 円</td> </tr> <tr> <td>功労会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>名誉会員</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>50,000 円以上</td> </tr> <tr> <td>機関会員</td> <td>10,000 円</td> </tr> </table> <p>2 現行通り</p> <p>3 現行通り</p> <p>4 満 65 歳に達した学術評議員歴 20 年以上、もしくはそれと同等の学術評議員歴と認められた会員で、あらかじめ会費を完納し、100,000 円を一括納入した場合は、これを終身会費とし、以後の会費（病理専門医部会費を除く）は免除される。</p> <p>5 現行通り</p> <p>(略)</p> <p>附則</p> <p>1. この規程は、令和 4 年 4 月 15 日より施行する。ただし、令和 5 年度会費より適用する。</p>	会員の種類	年額	正会員		学術評議員	13,000 円	一般会員	13,000 円	学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000 円	功労会員	無料	名誉会員	無料	賛助会員	50,000 円以上	機関会員	10,000 円
会員の種類	年額																																						
正会員																																							
学術評議員	13,000 円																																						
一般会員	13,000 円																																						
一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）	8,000 円																																						
学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000 円																																						
功労会員	無料																																						
名誉会員	無料																																						
賛助会員	50,000 円以上																																						
機関会員	5,000 円																																						
会員の種類	年額																																						
正会員																																							
学術評議員	13,000 円																																						
一般会員	13,000 円																																						
学生会員（学部・大学院修士課程学生）	5,000 円																																						
功労会員	無料																																						
名誉会員	無料																																						
賛助会員	50,000 円以上																																						
機関会員	10,000 円																																						

2. 病理専門医の行動規範について

日本病理学会は、病理専門医に対しその診療と研究の信頼性および公正性を確保することを目的として、ここに行動規範を定める。

1. 病理専門医は、自らの診療において、ジュネーブ宣言ならびに本規範の趣旨に沿って誠実に行動し、「医行為」としての病理診断の実践に努める。
2. 病理専門医は、診療対象者の人格、人権を尊重し、個人に関する情報の取扱いに細心の注意を払う。
3. 病理専門医は生涯学習の精神を保ち、つねに医学の

知識と技術の習得に努めるとともに、その進歩・発展に尽くす。

4. 病理専門医はこの職業の尊厳と責任を自覚し、教養を深め、人格を高めるように心掛ける。
5. 病理専門医は互いに尊敬し、医療関係者と協力して医療に尽くす。
6. 病理専門医は医療の公共性を重んじ、病理診断ならびに病理解剖を通じて社会の発展に尽くすとともに、死体解剖保存法等法規の遵守および法秩序の形成に努める。

令和 4 年 4 月 13 日 理事会承認

3. 会員区分の一部変更についてのお知らせ（2023年度より）

2022年4月15日（金）の社員総会にて、一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）区分（会費8,000円）の撤廃が決定いたしました。

これに伴い、今年度（2022年度）一般会員（博士課程大学院生・初期研修医）区分の方は、来年度（2023年度）より一般会員（会費13,000円）となります。

参照HP:

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/post-20220420.html>

4. 令和4年度病理専門医研修施設更新機関

(1) 病理学会研修認定施設について

以下242の認定施設更新が承認されました。

現在の認定施設総数は385です。

期間2年間 令和4年4月1日～令和6年3月31日

認定番号	施設名
1001	市立札幌病院
1003	市立旭川病院
1004	公益社団法人北海道勤労者医療協会勤医協中央病院
1005	市立函館病院
1008	JA北海道厚生連帯広厚生病院
1019	JA北海道厚生連札幌厚生病院
1901	旭川医科大学病院
1902	北海道大学病院
1903	札幌医科大学附属病院
2001	青森県立中央病院
2002	岩手県立中央病院
2003	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
2008	社会医療法人明和会中通総合病院
2010	一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院
2011	八戸市立市民病院
2018	由利組合総合病院
2019	地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院
2030	秋田県厚生連平鹿総合病院
2901	弘前大学医学部附属病院
2902	秋田大学医学部附属病院
2903	岩手医科大学附属病院
2904	東北大学病院
2905	山形大学医学部附属病院
2906	福島県立医科大学附属病院
3005	国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院
3007	国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院
3008	NTT東日本関東病院
3009	地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
3010	独立行政法人国立病院機構 東京医療センター
3011	東京通信病院
3012	聖路加国際病院
3014	社会福祉法人同愛記念病院
3015	武蔵野赤十字病院
3017	横浜市立市民病院
3018	神奈川県立がんセンター
3024	自衛隊中央病院
3026	神奈川県立こども医療センター
3031	松戸市立総合医療センター
3032	がん・感染症センター都立駒込病院
3038	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国府台病院
3041	社会福祉法人三井記念病院
3042	公益財団法人東京都保健医療公社豊島病院
3047	国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院
3055	国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院
3056	東京山手メディカルセンター
3058	独立行政法人労働者健康安全機構関東労災病院
3066	足利赤十字病院
3067	前橋赤十字病院
3068	医療法人鉄蕉会亀田総合病院
3083	川口市立医療センター
3088	成田赤十字病院
3089	東京医療生活協同組合新渡戸記念中野総合病院
3102	医療法人財団東京勤労者医療会東葛病院
3103	医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院
3109	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター
3110	国立研究開発法人国立成育医療研究センター
3121	独立行政法人国立病院機構東京病院
3122	独立行政法人国立病院機構横浜医療センター
3132	国際医療福祉大学三田病院
3134	医療法人社団圭春会小張総合病院
3135	国家公務員共済組合連合会立川病院
3136	青梅市立総合病院
3138	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院
3141	医療法人徳洲会湘南藤沢徳洲会病院
3142	社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院
3144	医療法人社団愛友会上尾中央総合病院
3149	医療生協さいたま生活協同組合埼玉協同病院
3150	医療法人沖繩徳洲会千葉西総合病院
3901	自治医科大学附属病院
3902	獨協医科大学病院
3903	群馬大学医学部附属病院
3904	筑波大学附属病院
3905	埼玉医科大学病院
3906	防衛医科大学校病院
3907	千葉大学医学部附属病院
3908	順天堂大学医学部附属順天堂医院
3909	慶應義塾大学病院
3910	日本大学医学部附属板橋病院
3911	日本医科大学付属病院
3912	東京医科大学病院

3913	東京慈恵会医科大学附属病院	4085	愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院
3914	東京女子医科大学病院	4086	社会医療法人宏潤会大同病院
3915	東邦大学医療センター大森病院	4089	国際医療福祉大学熱海病院
3916	昭和大学病院	4091	一宮市立市民病院
3917	東京医科歯科大学病院	4092	磐田市立総合病院
3918	東京大学医学部附属病院	4093	島田市立総合医療センター
3919	杏林大学医学部附属病院	4094	地方独立行政法人桑名市総合医療センター
3920	帝京大学医学部附属病院	4095	社会医療法人杏嶺会 一宮西病院
3921	聖マリアンナ医科大学病院	4901	浜松医科大学医学部附属病院
3922	北里大学病院	4902	新潟大学医歯学総合病院
3923	東海大学医学部附属病院	4903	山梨大学医学部附属病院
3924	横浜市立大学附属病院	4904	信州大学医学部附属病院
3926	獨協医科大学埼玉医療センター	4905	富山大学附属病院
3927	埼玉医科大学総合医療センター	4906	金沢大学附属病院
3928	自治医科大学附属さいたま医療センター	4907	金沢医科大学病院
3929	帝京大学ちば総合医療センター	4908	福井大学医学部附属病院
3930	順天堂大学医学部附属浦安病院	4909	名古屋大学医学部附属病院
3932	東邦大学医療センター佐倉病院	4910	名古屋市立大学病院
3933	日本医科大学千葉北総病院	4911	愛知医科大学病院
3934	日本大学病院	4912	藤田医科大学病院
3936	東邦大学医療センター大橋病院	4913	岐阜大学医学部附属病院
3938	東京女子医科大学附属足立医療センター	4914	三重大学医学部附属病院
3941	東京医科大学八王子医療センター	4917	順天堂大学医学部附属静岡病院
3943	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	5002	京都第一赤十字病院
3944	昭和大学藤が丘病院	5003	大阪赤十字病院
3945	公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター	5004	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
3946	日本医科大学武蔵小杉病院	5005	公益財団法人天理よろづ相談所病院
3948	帝京大学医学部附属溝口病院	5006	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院
3949	昭和大学横浜市北部病院	5011	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
3950	埼玉医科大学国際医療センター	5014	大津赤十字病院
3951	順天堂大学医学部附属練馬病院	5015	独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院
4011	静岡県立こども病院	5016	国立研究開発法人国立循環器病研究センター
4012	静岡市立静岡病院	5018	パナソニック健康保険組合松下記念病院
4014	三重県厚生農業協同組合連合会松阪中央総合病院	5026	淀川キリスト教病院
4021	名古屋掖済会病院	5028	社会医療法人同仁会耳原総合病院
4022	岐阜市市民病院	5029	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター
4031	愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院	5030	公益社団法人京都保健会京都民医連中央病院
4032	総合大雄会病院	5031	医療法人警和会大阪警察病院
4037	石川県立中央病院	5035	社会医療法人愛仁会高槻病院
4038	長野県厚生農業協同組合連合会北信総合病院	5038	京都第二赤十字病院
4052	焼津市立総合病院	5042	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立西神戸医療センター
4053	沼津市立病院	5045	医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院
4056	市立砺波総合病院	5054	社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院
4057	社会医療法人財団慈泉会相澤病院	5057	地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
4061	JA 長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院	5058	地方独立行政法人りんくう総合医療センター
4063	福井県立病院	5059	箕面市立病院
4065	浜松医療センター		
4071	春日井市民病院		
4079	医療法人立川メディカルセンター立川総合病院		
4080	総合病院南生協病院		
4084	市立四日市病院		

5060 公立学校共済組合近畿中央病院
 5075 社会医療法人愛仁会千船病院
 5076 関西電力病院
 5077 大阪府済生会中津病院
 5087 社会医療法人生長会府中病院
 5091 高槻赤十字病院
 5093 社会医療法人神鋼記念会神鋼記念病院
 5095 市立伊丹病院
 5901 京都大学医学部附属病院
 5902 京都府立医科大学附属病院
 5904 大阪医科薬科大学病院
 5905 大阪公立大学医学部附属病院
 5906 大阪大学医学部附属病院
 5907 近畿大学病院
 5908 和歌山県立医科大学附属病院
 5909 兵庫医科大学病院
 5910 神戸大学医学部附属病院
 5912 近畿大学奈良病院
 5913 奈良県立医科大学附属病院
 5914 滋賀医科大学医学部附属病院
 5915 関西医科大学附属病院
 6001 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構
 倉敷中央病院
 6002 岡山済生会総合病院
 6003 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター
 6004 県立広島病院
 6006 地方独立行政法人広島市立病院機構
 広島市立広島市民病院
 6011 国家公務員共済組合連合会呉共済病院
 6015 独立行政法人国立病院機構
 呉医療センター・中国がんセンター
 6016 愛媛県立中央病院
 6030 鳥取県立中央病院
 6043 広島県厚生農業共同組合連合会尾道総合病院
 6052 社会医療法人近森会近森病院
 6056 岡山赤十字病院
 6901 徳島大学病院
 6902 香川大学医学部附属病院
 6903 高知大学医学部附属病院
 6904 愛媛大学医学部附属病院
 6905 岡山大学病院
 6906 川崎医科大学附属病院
 6907 広島大学病院
 6908 鳥取大学医学部附属病院
 6909 鳥根大学医学部附属病院
 6910 山口大学医学部附属病院
 7004 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター
 7006 沖縄県立中部病院
 7009 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館
 7015 小倉記念病院
 7016 飯塚病院

7024 宮崎県立延岡病院
 7036 社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院
 7038 独立行政法人国立病院機構九州医療センター
 7043 公立学校共済組合九州中央病院
 7044 健和会大手町病院
 7045 医療法人徳洲会福岡徳洲会病院
 7901 産業医科大学病院
 7902 久留米大学病院
 7903 九州大学病院
 7904 福岡大学病院
 7905 佐賀大学医学部附属病院
 7906 熊本大学病院
 7907 長崎大学病院
 7908 大分大学医学部附属病院
 7909 宮崎大学医学部附属病院
 7910 鹿児島大学病院
 7911 琉球大学病院

(2) 病理学会研修登録施設について

以下 216 の登録施設更新が承認されました。

現在の登録施設総数は 434 です。

期間 2 年間 令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

登録番号	施設名
1004	独立行政法人労働者健康安全機構釧路労災病院
1006	独立行政法人国立病院機構旭川医療センター
1008	JR 札幌病院
1009	国家公務員共済組合連合会斗南病院
1013	社会医療法人母恋日鋼記念病院
1014	医療法人徳洲会札幌徳洲会病院
1015	独立行政法人地域医療機能推進機構北海道病院
1016	NTT 東日本札幌病院
1019	医療法人王子総合病院
1020	函館厚生院函館中央病院
1030	北海道社会事業協会小樽病院
1031	総合病院伊達赤十字病院
1035	岩見沢市立総合病院
1036	市立千歳市民病院
1037	市立稚内病院
1038	市立釧路総合病院
1041	社会医療法人母恋天使病院
1047	独立行政法人地域医療機能推進機構札幌北辰病院
1048	北海道医療センター
2004	福島県立医科大学会津医療センター
2017	公益財団法人星総合病院
2018	岩手県立大船渡病院
2021	宮城県立がんセンター
2022	独立行政法人地域医療機能推進機構仙台病院
2024	(一財)脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
2027	気仙沼市立病院
2030	青森労災病院

2032	大館市立総合病院	3904	東海大学医学部附属大磯病院
2036	公立藤田総合病院	3907	東京医科大学茨城医療センター
2038	黒石市国民健康保険黒石病院	3909	獨協医科大学日光医療センター
2039	八戸赤十字病院	3910	東京慈恵会医科大学附属柏病院
2045	医療法人徳洲会仙台徳洲会病院	4008	名鉄病院
2046	公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院	4019	市立伊勢総合病院
2047	栗原市立栗原中央病院	4031	公立学校共済組合東海中央病院
2048	鶴岡市立荘内病院	4037	佐久市立国保浅間総合病院
2056	いわき市医療センター	4039	国家公務員共済組合連合会名城病院
2057	新潟県立がんセンター新潟病院	4040	総合病院中津川市民病院
3001	社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県済生会 宇都宮病院	4045	みなと医療生活協同組合協立総合病院
3009	独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター	4057	松阪市民病院
3013	公益社団法人東京都教職員互助会三楽病院	4060	稲沢市民病院
3022	独立行政法人国立病院機構災害医療センター	4061	豊川市民病院
3026	平塚市民病院	4068	掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター
3035	国家公務員共済組合連合会九段坂病院	4070	飯田市立病院
3043	医療法人社団誠馨会千葉メディカルセンター	4071	大垣市民病院
3070	公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院	4072	羽島市民病院
3076	社会福祉法人浴風会浴風会病院	4074	諏訪中央病院
3086	草加市立病院	4075	西尾市民病院
3094	公益財団法人結核予防会複十字病院	4078	静岡市立清水病院
3095	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院	4085	長野市民病院
3111	公益財団法人ライフ・エクステンション研究所 附属永寿総合病院	4086	長野県厚生農業協同組合連合会長野松代総合病院
3114	那須赤十字病院	4091	金沢市立病院
3116	町田市民病院	4092	福井県済生会病院
3117	済生会横浜市東部病院	4093	岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院
3122	原町赤十字病院	4096	公立松任石川中央病院
3123	館林厚生病院	4097	南砺市民病院
3125	医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立第1病院	4113	長野中央病院
3129	茅ヶ崎市立病院	4114	福井赤十字病院
3131	さいたま市立病院	4116	中部国際医療センター
3132	国保直営総合病院君津中央病院	4140	北アルプス医療センターあづみ病院
3139	東京北医療センター	4143	昭和伊南総合病院
3141	国立精神・神経医療研究センター病院	4144	市立大町総合病院
3151	茨城県厚生連総合病院水戸協同病院	4145	可児とうのう病院
3152	JA とりで総合医療センター	4146	名古屋セントラル病院
3153	群馬県立小児医療センター	4901	藤田医科大学ばんだね病院
3156	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	5022	兵庫県立丹波医療センター
3158	医療法人社団こうかん会日本鋼管病院	5047	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
3159	市立甲府病院	5051	市立加西病院
3164	茨城西南医療センター病院	5059	兵庫県立こども病院
3166	春日部市立医療センター	5062	社会医療法人誠光会淡海医療センター
3167	東京都立小児総合医療センター	5063	大津市民病院
3171	地方独立行政法人栃木県立がんセンター	5069	大阪府済生会富田林病院
3172	医療法人財団荻窪病院	5071	地方独立行政法人明石市立市民病院
3173	国家公務員共済組合連合会平塚共済病院	5072	赤穂市民病院
3901	東京大学医科学研究所附属病院	5074	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
3903	東海大学医学部附属八王子病院	5079	泉大津市立病院
		5081	大阪府済生会茨木病院
		5088	大阪鉄道病院

5089	姫路聖マリア病院	6901	川崎医科大学総合医療センター
5096	橋本市市民病院	7007	独立行政法人国立病院機構別府医療センター
5098	宝塚市立病院	7031	唐津赤十字病院
5101	医療法人健康会新京都南病院	7036	独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院
5102	社会医療法人岡本病院（財団）京都岡本記念病院	7040	鹿児島県立大島病院
5103	地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県西和医療センター	7041	公益社団法人昭和会いまきいれ総合病院
5104	市立奈良病院	7043	社会医療法人親仁会米の山病院
5105	大和高田市立病院	7048	社会福祉法人恩賜財団済生会川内病院
5106	公立那賀病院	7050	沖縄県立北部病院
5113	JCHO 滋賀病院	7051	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
5114	独立行政法人国立病院機構京都医療センター	7053	社会医療法人かりゆし会ハートライフ病院
5116	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	7055	独立行政法人国立病院機構小倉医療センター
5117	公益財団法人日本生命済生会日本生命病院	7056	医療法人社団高邦会高木病院
5118	社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院	7057	社会福祉法人恩賜財団済生会支部済生会長崎病院
5119	市立貝塚病院	7058	長崎県島原病院
5120	医療法人橋会東住吉森本病院	7061	福岡県済生会二日市病院
5125	医療法人医誠会医誠会病院	7062	独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター
5127	兵庫県立がんセンター	7063	独立行政法人国立病院機構熊本再春医療センター
5132	一般財団法人甲南会甲南医療センター	7064	医療法人創起会くまもと森都総合病院
5136	南和広域医療企業団南奈良総合医療センター	7065	独立行政法人国立病院機構鹿児島医療センター
5137	大阪市立十三市民病院	7066	公益財団法人慈愛会今村総合病院
5903	関西医科大学総合医療センター	7067	独立行政法人国立病院機構沖縄病院
6015	徳島市民病院	7068	社会医療法人白十字会白十字病院
6020	岡山労災病院	7075	朝倉医師会病院
6029	社会福祉法人恩賜財団 済生会今治病院	7076	中津市立中津市民病院
6030	社会医療法人里仁会興生総合病院	7077	独立行政法人地域医療機能推進機構諫早総合病院
6031	香川医療生活協同組合高松平和病院	7078	社会医療法人仁愛会浦添総合病院
6034	独立行政法人労働者健康安全機構山陰労災病院	7079	医療法人徳洲会中部徳洲会病院
6043	JA 高知病院	7083	地方独立行政法人筑後市立病院
6047	国家公務員共済組合連合会高松病院	7084	社会医療法人敬愛会中頭病院
6048	高知県立幡多けんみん病院	7091	社会医療法人北九州病院北九州総合病院
6051	山口県済生会下関総合病院	7092	一般財団法人福岡県社会保険医療協会 社会保険田川病院
6052	独立行政法人地域医療機能推進機構下関医療センター	7093	地方独立行政法人大牟田市立病院
6055	鳥取赤十字病院	7094	宗像水光会総合病院
6056	独立行政法人国立病院機構関門医療センター	7095	独立行政法人地域医療機能推進機構熊本総合病院
6057	坂出市立病院	7100	医療法人若葉会九州鉄道記念病院
6058	社会医療法人財団大樹会総合病院回生病院	7101	社会医療法人天神会新古賀病院
6061	心臓病センター榊原病院	7115	社会医療法人財団池友会福岡新水巻病院
6062	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター	7116	一般社団法人巨樹の会新武雄病院
6063	山口県厚生農業協同組合連合会小郡第一総合病院	7117	長崎みなとメディカルセンター
6064	済生会山口総合病院	7118	独立行政法人国立病院機構佐賀病院
6065	総合病院山口赤十字病院	7902	福岡大学筑紫病院
6066	医療法人社団宇部興産中央病院		
6071	独立行政法人国立病院機構広島西医療センター		
6073	滝宮総合病院		
6074	独立行政法人国立病院機構四国がんセンター		
6075	鳥取生協病院		
6076	社会福祉法人恩賜財団済生会支部香川県済生会病院		
6086	独立行政法人国立病院機構高松医療センター		

5. 第18回日本病理学会カンファレンス2022について

標記カンファレンスを以下のとおり開催いたします。

日程：2022年7月29日（金）～30日（土）

会場：東北大学星稜オーデトリウム

世話人：古川 徹

（東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野）

参照 HP：<https://18th.jspc.academy/>

6. 第11回ゲノム病理標準化講習会について

標記講習会を以下の通りオンデマンド開催いたします。

会期：令和4年7月1日（金）10：00

～7月31日（日）23：59

参加申込期間：5月25日（水）23：59まで

単位付与等：

- ① 病理専門医更新のための病理領域講習4単位
- ② 病理専門医試験の受験資格「分子病理診断に関する講習会」
- ③ 分子病理専門医試験の受験資格

参加費、参加申込、講習会の詳細につきましては以下HPをご参照ください。

参照 HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/genome-seminar20220701-31.html>

7. 希少がん診断のための病理医育成事業について

希少がん患者が安心して適切な医療を受けられるよう「希少がん医療・支援のあり方に関する検討会」が組織され、国の政策が検討されました。その議論において、希少がん医療では、特に「正しく迅速な病理診断」が必須とされ、「厚生労働省国庫補助金事業」による財政支援のもと、「希少がん病理診断力の向上、国民の希少がん医療への貢献」を目的に、「希少がん診断のための病理医育成事業」が立ち上げられました。

本事業は日本病理学会の事業として、これまで4年間実施してまいりましたが、これまでの実績が評価され、2022年度も国庫補助金での支援延長が決定いたしました。

今年度も「希少がん病理診断講習会」「希少がんE-ラーニング」および若手病理医の希少がん病理診断医へのリクルート、育成を目的とした「エキスパート育成講習会」の3本柱で希少がん病理診断力を向上させ、国民医療に貢献するための病理医育成事業を行います。

<希少がん病理診断講習会:新分野・希少サブタイプ

【専門医更新・領域講習単位】>

2022年度は、リンパ腫、頭頸部腫瘍、皮膚腫瘍、脳腫瘍に加えて新たに希少サブタイプ（乳腺・婦人科の希少がん）を対象といたします。これまでの4年間同様、講習会参加費やテキスト代等はすべて補助金で賄われます。また、

本講習会は病理専門医資格更新のための病理領域講習の単位として認定されています。開催周知とWEB参加申し込みは、順次、本サイトで行います。講習の内容は講師の先生方にお任せしていますが、基本的にはこれまでと異なる内容になりますので、多数のご参加お待ちしております。

<希少がん病理診断画像問題・解説（E-ラーニング）

【専門医更新・領域講習単位】>

『骨軟部腫瘍』『脳腫瘍』『小児腫瘍』『リンパ腫』『頭頸部腫瘍』『皮膚腫瘍』『希少サブタイプ』の各領域の希少がんを対象に、各分野の希少がん病理診断エキスパートの先生方に貴重な「希少がん病理組織デジタル画像（WSI）」を提供していただき、病理診断に関する問題とその疾患に対する解説を含むE-ラーニングを作成していただきました。

2022年度分は本サイトに順次アップロードいたします。『骨軟部腫瘍』『脳腫瘍』『小児腫瘍』『リンパ腫』『頭頸部腫瘍』『皮膚腫瘍』『希少サブタイプ』からお進みください。

なお1コンテンツ（10問）に回答していただき、80%以上正解の場合は1コンテンツにつき病理専門医更新のための領域講習1単位が付与されます。

取得した単位は会員システム個人ページの「単位」の欄に自動的に表示され単位付与がなされます。E-ラーニングで最大15単位まで専門医更新時に申請できますので奮って受講くださいますようご案内申し上げます（2022年2月時点：のべ受講者数＝約13,608名、付与単位数＝5,428単位）。なお「疾患名入力」により、逆字引きとして画像を参照することも可能ですので日常診療にご活用ください。

今年度の講習会等の予定は下記ホームページをご確認ください。

希少がん事業 HP：<https://rarecancer.pathology.or.jp/>

8. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました。

副島 和彦 元学術評議員（令和4年3月29日ご逝去）

花岡 正男 名誉会員（令和4年4月11日ご逝去）

所澤 剛 功労会員（令和4年4月12日ご逝去）

お知らせ

1. 【周知依頼】「ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針」及び「ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針」の一部改正について

標記の件につき、厚生労働省子ども家庭局長より周知依頼がありました。詳細は下記の URL を参照下さい。

参照 HP:

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyou/i-kenkyu/index.html>

2. 【周知依頼】最近の医療安全施策に関する動画資料について

標記の件につき、厚生労働省医政局地域医療計画課医療安全推進・医務指導室より周知依頼がありました。詳細は下記の URL を参照下さい。

参照 HP:

<https://www.youtube.com/watch?v=IKKP0gaW3eE>

3. 【周知依頼】仮名加工情報である医療情報のみを用いて行う AI 画像診断機器等の開発・研究等への生命・医学系指針の適用等について

標記の件につき、文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室、厚生労働省大臣官房厚生科学課、厚生労働省医政局研究開発振興課、経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課より、より周知依頼がありました。詳細は下記の URL を参照下さい。

参照 HP:

<https://www.mhlw.go.jp/content/000922490.pdf>

4. 【周知依頼】MID-NET の利活用に関するガイドラインの一部施行について

標記の件につき、独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長より周知依頼がありました。詳細は下記の URL を参照下さい。

参照 HP:

<https://www.pmda.go.jp/safety/mid-net/0003.html#3>

5. 日本医学会連合 第 5 回社会医学若手フォーラムについて

日時:

第 1 部: 2022 年 5 月 27 日 (金) 12:10 ~ 12:50

第 2 部: 2022 年 6 月 6 日 (月) 12:10 ~ 12:50

第 3 部: 2022 年 6 月 20 日 (月) 12:10 ~ 12:50

場所: オンライン (Zoom)

対象: 社会医学若手フォーラムの趣旨に賛同する研究者

参照 HP:

https://www.jmsf.or.jp/news/page_673.html

6. 領域横断的連携活動事業 (TEAM 事業) の募集について

詳細は下記よりご確認ください。

参照 HP:

https://www.jmsf.or.jp/formember/application/page_137.html

7. 第 13 回日本学術振興会 育志賞について

詳細は下記よりご確認ください。

参照 HP: <https://www.jsps.go.jp/j-ikushi-prize/>

お問い合わせ:

独立行政法人 日本学術振興会 人材育成事業部

研究者養成課「日本学術振興会 育志賞」担当

TEL: 03 (3263) 0912

E-mail: ikushi-prize@jsps.go.jp

8. 第 32 回電頭サマースクール in 東京 旗の台

開催日: 2022 年 8 月 26 日 (金) ~ 27 日 (土)

開催地: 昭和大学旗の台キャンパス 1 号館 (東京都品川区)

講習内容: 座学および実技

※座学はオンライン視聴も可能なハイブリッド開催を予定しております。

公式 HP: <https://www.em-summer-school.com/>